改選後初の定例議会
ベベルイ(原始の泉)地域資源を商品化へ

平成19年第2回定例会は、6月4日に招集され15日間の会期で開かれました。

今定例会では、平成19年度各会計補正予算のほか、条例の改正や教育委員の任命など市長側提出11件。議会側提出では、意見案6件が提案されました。

各議案について慎重に審議を行った結果、全て原案どおり可決または、承認しました。

また、6月11日・12日の2日間は、9名の議員による市政に関する一般質問を行いました。

平成19年度補正予算

◇次の補正予算を原案のとおり可決しました。

●一般会計（第2号）

歳入歳出に、それぞれ4456万8千円を追加し、総額123億906万8千円になりました。今回の補正予算は、後期高齢者医療システムの導入に伴う器具購入費3885万円、前年度老人医療費支払基金交付金の精算に伴う繰出金1398万6千円、富良野岳山麓ベベルイの地下水を活用した地域資源を製品化販売調査のための地域特産品振興対策事業費361万円などの追加と、知事及び道議会議員選挙費並びに市議会議員選挙費2370万3千円の減額が主なものとなっています。

●老人保健特別会計（第1号）

平成18年度老人医療費の精算によるもので、老人医療費支払基金交付金の返還金1398万6千円の追加です。

●水道事業会計

道々山部北の峰線・道々奈江富良野線の道路改良工事に伴う配水管新設工事費1040万円の追加です。

人事

●教育委員会委員の任命

平成19年6月17日をもって任期満了となる吉田一雄氏の後任として、吉田幸男氏の選任に同意しました。

吉田幸男 氏

条例

◇次の条例を原案どおり可決しました。

◆一部が改正された条例

●特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

富良野市指定管理者選定委員会に加える民間委員と新たに設置される男女共同参画推進委員会委員を追加し、廃止された山部地区生活改善センター運営委員会委員と勤労青少年ホーム運営委員会委員を削除するものです。

●富良野市立養護老人ホーム設置条例の一部改正

老人福祉法・介護保険法の改正により、養護老人ホームの入所者が要介護等の状況になった場合には、介護保険サービスの利用が可能になったことによる改正です。

●富良野市国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険法・地方税法施行令の改正により、国民健康保険税の賦課限度額が引き上げられたことに伴う改正です。

【賦課限度額】

・医療給付費分
53万円⇩56万円
・介護納付金分
8万円⇩9万円

その他の案件

●5区3線配水管設置工事請負契約の締結について

地域高規格道路富良野道路の建設に伴い、雨水流末排水を整備するもので、北海道開発局より委託を受けた工事の請負契約締結（1億5540万円）を議決。

●繰越明許費繰越計算書について

平成18年度内に完了が困難な平扇地区農免農道整備事業負担金、西中学校バリアフリー改修事業、介護保険システム改修事業、以上3件の翌年度繰越について報告。

●事故繰越繰越計算書について

平成18年度内に支出を終わらなかった土地明渡し訴訟委託料、市道北料北線側溝改良、中心市街地支障物件移転補償、以上3件の翌年度繰越について報告。

●専決処分報告

市道における物損事故の損害賠償について報告。